



「僻地教育研究」編集内規・執筆要項

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2010-04-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/9762

『僻地教育研究』編集内規

[目的]

第1条 『僻地教育研究』（以下「僻研紀要」という）は、北海道教育大学の僻地教育に係る研究・調査の成果を掲載し、あわせて本学僻地教育研究施設の当該年度の研究活動報告を行う。

[発行の時期]

第2条 僻研紀要の発行は、年1回、11月末を原則とする。

[僻研紀要編集委員会]

第3条 僻研紀要を編集するために、各校の代表研究員をもって構成する僻研紀要編集委員会（以下「編集委員会」という）を置く。

- 2 編集委員会は、第1条の目的にそって編集方針を協議し、受理した原稿の採否を審議する。
- 3 編集委員会は、原稿記載上の注意事項、投稿にあたっての留意事項、および印刷の体裁、その他編集上必要なことを決定する。
- 4 編集委員会は、特別プロジェクト研究の報告書についての編集も行う。

[投稿者および投稿手続]

第4条 僻研紀要に投稿できる者は、本学教官、およびその推薦を受けて編集委員会が適当と認めた者とする。

- 2 投稿件数は、1件とする。
- 3 僻研紀要に投稿しようとする者は、4月末までに題目を各校代表研究員を通して編集委員会に提出するものとする。
- 4 投稿者は、編集内規および執筆要項にしたがい、5月末までに完成原稿を編集委員会へ送付する。

[投稿原稿]

第5条 投稿原稿は、僻地教育に係る研究論文、研究ノート、その他研究活動に関するものとする。

- 2 投稿原稿は、未発表のもので、かつ内容がオリジナルなものであることとする。ただし、既に口頭発表されているものであっても差し支えない。
- 3 原稿の枚数は、原則として1篇につき400字原稿用紙（横書き）100枚以内とし、刷り上がり頁数（図・表・写真を含む）は、20頁以内とする。
なお、1頁は、2段組・25字×47行（2,350字）とする。

[校正]

第6条 執筆者による校正は、2校までとし、原稿の改変・追加は認めない。

[別刷]

第7条 論文別刷は、50部までを無償とし、これを越える部数（50部単位）は、執筆者の負担とする。

附則

この内規は、平成11年3月8日から施行する。

『僻地教育研究』 執筆要項

- 1) 刷り上がり1頁は、2段組・横25字×縦47行(2350字)とする。
- 2) 原稿は、編集委員会に2部(コピー可)提出する。
- 3) ワープロ原稿は、フロッピーディスクも添付する。なお、フロッピーディスクにはワープロ機種名を明記する。
- 4) 表題等の記載(1頁目)は、別紙書式[※]に従う。
- 5) 注(引用文献は除く)は、文中の該当箇所に、(1)、(2)・・・と表記し、論文原稿末尾にまとめて記載する。
- 6) 参考文献・引用文献などは論文原稿末尾にまとめて記載する。なお、引用にあたっては本学の「紀要」に準拠する。
- 7) 図・表・写真については次のようにする。
 1. 大きさは、完成本に則ってその大きさ(横何字分、縦何行分)を決め、原稿に指定する。字体、行アケなども指定する。
 2. 挿入位置は、該当原稿用紙の左側の欄外に、赤字で図1,表1などと指定する。
 3. 原稿1点ごとに別紙とし、小さいものは用紙に貼る。
 4. 原稿1枚ごとに、右上の角に執筆者名と一連番号を記入する。
 5. 引用した場合は、必ず出典を明記する。
 6. 図は、そのまま版下に使えるよう作成する。
 7. 表は、小数点を縦にそろえるなど特に丁寧に書く。
 8. 図・表の折り込みは、原則としてしない。
 9. 写真は最小限にする。原版はカラーでも、印刷はモノクロとなる。
 10. 図・表・写真(カラー印刷を希望する場合は)、特に費用を要する場合は、執筆者の負担とする。
- 8) 原稿を送付する際には、氏名(ふりがな)、所属(職名その他を含む)、連絡先(住所、電話、電子メールなどのうち、確実なもの)を付記する。
- 9) 原稿の送付は、下記宛とする。

〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地
北海道教育大学僻地教育研究施設 気付
「僻地教育研究」編集委員会
- 10) 原稿およびフロッピーディスクは、原則として返却しない。
- 11) 有償の別刷を希望する場合は、原稿1枚目に赤字で必要部数を記入する。但し、有償別刷の申し出は、原稿提出時に限る。

※ 書式については僻地教育研究施設事務局まで問い合わせのこと。